

令和 8 年度第 1 回大阪府企業立地促進補助金審査会（府施策との整合性審査）

概要

日 時	令和 8 年 8 月 4 日（火）13 時 15 分から 15 時 30 分まで		
場 所	大阪府咲洲庁舎 25 階会議室（大阪府が指定する Web 会議室）		
案 件	2 件		
審査委員	大阪商業大学大学院 地域政策学研究科		
（敬称略）	大阪商業大学 総合経営学部 教授	太田 一樹（会長）	
	エタニティラボ 代表 中小企業診断士	岡崎 永実子	
	大阪公立大学大学院 工学研究科 教授	荻野 博康	
	摂南大学 経営学部 准教授	木下 和紗	

【内容審査】

1. 府内投資促進補助金（産業集積促進地域における工場等）

- （1）立地する事業所で実施する事業内容
 - ・ 雇用の拡充
 - ・ 生産性・効率性の向上度
- （2）立地する事業所の機能・役割
- （3）立地企業の経営基盤等
 - ・ 経営基盤
 - ・ 経営改善や人材育成等の取り組み状況
 - ・ 事業実績
- （4）加点項目
 - ・ 今後に向けた取り組み

【1】株式会社日越工業による事業計画に係る府施策との整合性審査

1. 事業概要

- ・ 金属製品製造業の工場の立地
- ・ 立地場所／敷地面積／延べ面積
大阪府河内長野市小山田町／2,677.98 m²／1,658.11 m²
- ・ 補助対象経費／補助金額
約 326,500 千円／30,000 千円

2. 補助金の種別 …… 府内投資促進補助金（産業集積促進地域における工場等）

3. 審査結果：補助事業者として適当であると認定

（1）審査方法

- ・ 各委員が審査項目（6 項目）を 5 段階評価（5 点満点）、また加点項目を 3 段階評価（3 点満点）し、平均評価点が 7 割以上を満たすこと（ただし、評価点は最大 30 点とする）

（2）審査結果

- ・ 各委員が評価した結果、評価点の平均が **24 点（30 点中）** であり、平均評価点が 7 割以上となった

(3) 委員の主な所見

- ・ 本社・第二工場の統合による工場の統一により、生産性向上は見込まれる。空間の拡大やスポットクレーンの導入も考えており、労働環境の整備も見込まれる。
- ・ 分散している工場を統一することで生産の効率化が図られるとともに、これまで受注できなかった新たな仕事の受注につながり、企業の競争力を更に高めることができる。受注については現状で断っている引き合いがあることから、新規受注が見込まれ成長性が期待できる。加えて、大阪府内での新たな雇用も期待できる。
- ・ 大型製品の製作に対応した、住工混在地域から工業地域への本社・工場の移転である。拠点の統合、スペースの拡充に加えて、省エネルギーな新設備導入により、生産性の効率向上が期待できる。
- ・ 7期連続黒字、自己資本比率 52%と財務基盤は健全である。本社・第二工場の統合により対応可能な製品サイズが大幅に拡大し、内製化と拠点間移動の解消による効率化も見込まれる。堅実な経営姿勢のもとで着実な成長が期待される。

【2】株式会社ヤナギモトによる事業計画に係る府施策との整合性審査

1. 事業概要

- ・ 非鉄金属製造業の工場の立地
- ・ 立地場所／敷地面積／延べ面積
大阪府高石市高砂／1,515.39 m²／383.4 m²
- ・ 補助対象経費／補助金額
約 116,542 千円／11,654 千円

2. 補助金の種別 …… 府内投資促進補助金（産業集積促進地域における工場等）

3. 審査結果：補助事業者として適当であると認定

(1) 審査方法

- ・ 各委員が審査項目（6項目）を5段階評価（5点満点）、また加点項目を3段階評価（3点満点）し、平均評価点が7割以上を満たすこと（ただし、評価点は最大30点とする）

(2) 審査結果

- ・ 各委員が評価した結果、評価点の平均が **24.75 点（30 点中）** であり、平均評価点が7割以上となった

(3) 委員の主な所見

- ・ 生産能力と生産性向上を図るために工場増設を予定している。レイアウトの見直しも併せて実施。例えば天井クレーンを設置することでスペース拡大と作業導線の改善も図る。生産性向上と職場環境の改善が期待できる。働きがいのある職場づくりにも注力しており、採用と定着率の向上も期待できる計画である。

- ・ ニッチな分野において独自のビジネスモデルを確立し、非常に高い競争力を有し業績を伸ばしている。今回の新たな工場建設による生産性向上と生産能力の増加に伴い、さらなる業績向上の実現が期待できる。今後の発展には人材確保が重要だが難しい状況にあると思われ、従業員向け施設の改善により人材確保対策になると考えられる。
- ・ 加工工場の増築により、作業スペースや作業環境の改善が期待できる。また、増築による作業場以外のスペースの確保により、職場環境の改善も期待できる。今回の増築が、人材育成、省エネ、DX化にも貢献することが望まれる。
- ・ ステンレス製インペラを主事業とする希少な企業であり、直近5年連続黒字と売上拡大を実現している。生産性・効率性の向上だけでなく、職場環境の改善や日々のコミュニケーションやイベントを通じてモチベーション向上や人材の確保・定着にもつなげる計画であり、事業基盤の強化と持続的な成長が期待される。

以上